



令和6年度補正

「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等事業費補助金」

DRリソース導入のための家庭用蓄電システム導入支援事業

(DR家庭用蓄電池)

事業概要説明





# 今年度事業の要点①

## 事業スケジュール

- 交付申請締め切り 12月5日  
※締め切り前であっても、予算がなくなった場合は期間内であっても受付を終了する
- 事業完了・実績報告最終期限 1月14日  
※ただし、事業完了から30日以内に実績報告を提出すること。

## 予算規模

- 総事業費 66.8億円
- 補助基準額 3.7万円/kWh (SII初期実効容量)
- 概ね申請件数は13,000件程度と想定 (NextDrive 想定)

2025年5月21日更新

交付決定総数 : 1,133 件  
交付決定総額 : 568,735,866 円

交付決定状況は以下の交付決定一覧よりご確認ください。



## 今年度事業の要点②

### DR（ダイヤモンドレスポンス）実施期間

- 電力需給ひっ迫等の際に、資源エネルギー庁の求めに応じ、弊社がお客様蓄電池の遠隔制御を行ないます。
- 実施期間は、**2027年3月31日**までとなります。
- お客様には「DR契約書」の締結を通じて、DRの実施に同意して頂きます。

### DRの要件

- やむを得ない場合を除き、以下の①～③の時にはDRに**応答する必要**があります。  
① 需給ひっ迫注意報発令時 ② 需給ひっ迫警報発令時 ③ 国からの節電要請
- ①～③の実施状況とは別に再エネ出力が見込まれる以下の【データ取得期間】は、指定のデータを取得し、SIIに求められた場合、データを提出すること。 ※データ取得期間は、DR契約締結以降。

2025年10月23日（木） 00:00～ 2025年11月12日（水） 24:00

2026年4月23日（木） 00:00～ 2026年5月13日（水） 24:00

2026年10月22日（木） 00:00～ 2026年11月11日（水） 24:00

※データ取得必須

※アグリゲーターにてデータ取得を行なうため、HEMS機器からのデータ取得が出来るよう、お客様は電源ならびに通信状況を適切に管理する必要があります。



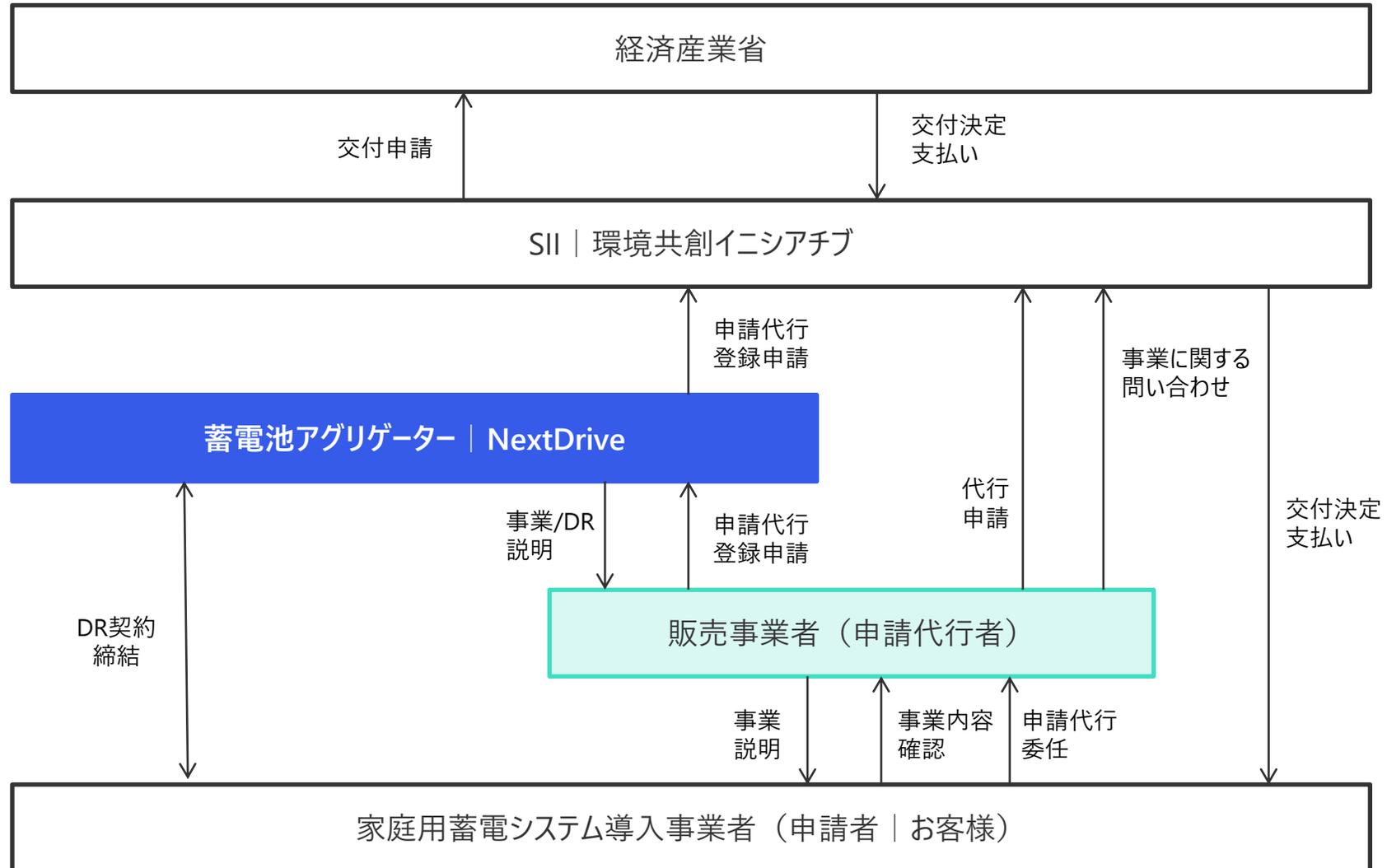


# 全体スケジュール 【想定】

	Q1(4~6月)	Q2(7~9月)	Q3(10~12月)	Q4(1~3月)
SII	▲4/中旬 交付申請の手引き公開 ▲5/初旬 事業実施の手引き公開	▲7/初 実績報告関連情報公開	▲10/初 精算払請求関連情報公開	
NextDrive	▲4/中旬 アグリゲーター採択 ▲4/下旬 販売店登録申請	<div style="border: 2px solid orange; padding: 5px; text-align: center;">             需給ひっ迫時等の遠隔制御等              ※データ取得スケジュールについては別途説明 ※遠隔制御は2027年3月31日まで           </div>		
販売店様 【申請代行者】	▲4/初旬~中旬 事業説明会 (Web) ▲5/初~中旬 交付申請手順 説明会 (Web)	<div style="border: 2px dashed blue; border-radius: 15px; padding: 5px; text-align: center; color: blue;">             前倒し予定           </div> ▲7/中旬 実績報告手順 説明会 (Web) ▲7/中旬 機器設定に関する 説明会 (Web)	▲11/20 申請代行者登録最終期限 ▲12/5 交付申請期日	▲1/14 事業完了日・ 実績報告最終期限
		<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">             5/中旬~12/5              交付申請期間              ※契約・施工・検収・支払は必ず「<b>交付決定日以降の日付</b>」で実施           </div>		
			<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;">             8/中旬~1/14              実績報告期間 (不備対応)           </div>	



# 事業スキーム：「アグリ型」事業スキームを利用します。





# 補助金申請の流れと販売店様のご対応

## 【交付申請段階】

- 補助金受領枠を確保するための申請段階です。
- お客様は販売店を通じて、本事業に参加する意思表示をする必要があります。
- ただし、お客様との契約締結、工事、系統連系、引き渡し、支払いは**必ず交付決定後に実施**してください。

## 【実績報告段階】

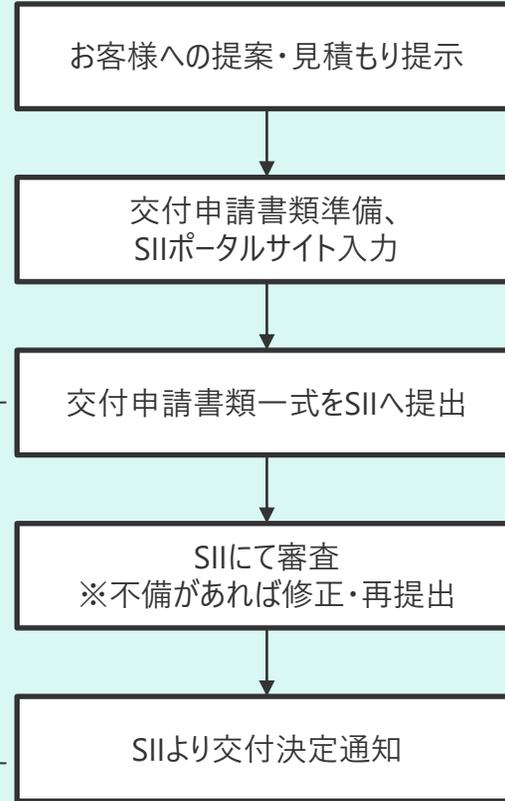
- 補助金受領を確定させるための報告段階です。
- 販売店様からSIIポータルへの必要書類の提出、審査、不備修正を経て報告が完了します。
- **不備・修正対応を行わないと補助金が受領できません。**

## 販売店様へのご依頼

- お客様と家庭用蓄電池の売買契約を締結する事業者が申請代行者となります。
- 申請代行者には、補助金申請の実施（事前説明～交付申請～実績報告）の業務を確実に実施する責任を負っていただきます。
- **正しく事業を推進できない場合、申請代行者登録が取り消されます。**
  - 申請書類を意図的な偽造（疑い）
  - 申請者への虚偽の説明
  - SIIからの連絡への不対応
  - 規定、要領、手引きを確認しない

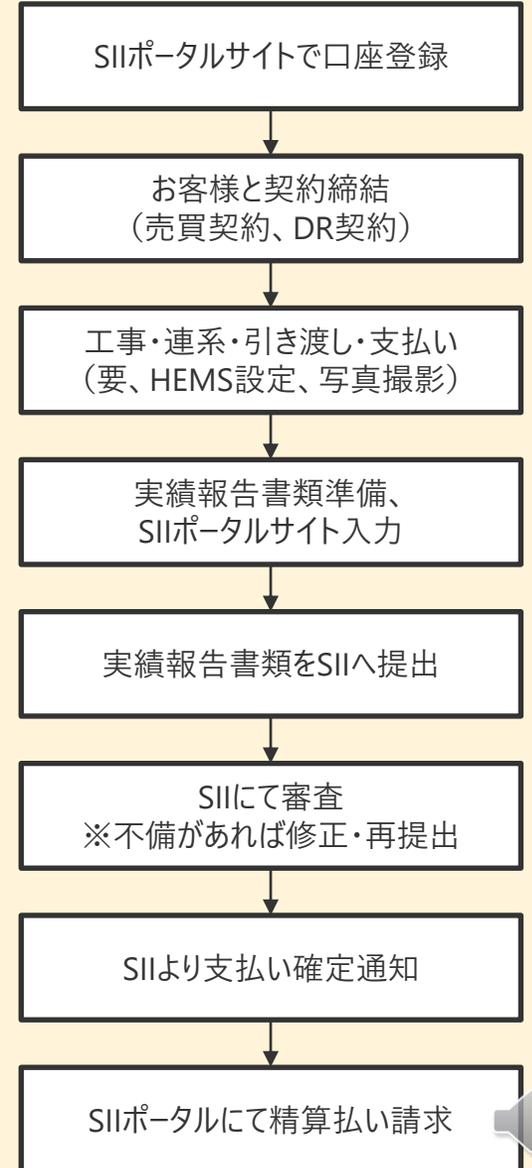
2～4週

## 【交付申請】



- SIIポータルサイトは補助金申請に必要な情報の入力、申請、資料提出を行なうためのSIIが管理するポータルサイトです。
- SIIに申請代行者として登録を行なうと「SIIポータルサイト」のアカウントが発行されます。ログイン情報は大切に保管してください。

## 【口座登録～実績報告】



 DR家庭用蓄電池事業

# 導入システム・補助金額





# 家庭用蓄電システム目標価格と補助金額

## ①目標価格

蓄電池 + 工事費・据付費の目標価格：13.5万円/kWh（SII登録蓄電容量）

※「電力変換装置がハイブリッド」である、「逆潮流機能を有する」など条件を満たせば1～3万円/kWhの控除が可能。

## ②補助金額

### ◆基準額

蓄電池 + 工事費・据付費の補助額：3.7万円/kWh（SII登録初期実効容量）

※補助率1/3以内 補助金上限額（1申請あたり）60万円

### ◆増額要件

ラベル 0.1万円/kWh（SII登録初期実効容量）

類焼性 0.5万円/kWh（SII登録初期実効容量）

レジリエンス 0.1万円/kWh（SII登録初期実効容量）

廃棄物処理法上の広域認定の取得 0.1万円/kWh（SII登録初期実効容量）

 パッケージ型番によって 3.7万円/kWh ～ 4.5万円/kWh（SII登録初期実行容量）





# 弊社登録蓄電池

パッケージ型番情報は以下URLをご確認ください。  
<https://r6-sidr.scrollhelp.site/rd1/-1>

## 登録済み

オムロン

デルタ電子

長州産業

Solax power

住友電工

ハンファジャパン

ニチコン

京セラ

ダイヤゼブラ電機

荏原実業

※ただし、九電テクノ型番に限る

カナディアンソーラー

パナソニック

Loop

## 登録予定

ファーウェイ

エクソル

DMM

- 登録予定型番については、登録までに時間を要する、登録が完了できない可能性もございます。
- 登録予定型番の利用は、確定までお待ちください。



## 参考：型式別目標価格・補助金額

「情報発信サイト」にてご案内



# DR実施に必要なとなるIoT機器

設置必須

- NextDrive 「**EDGE-SS-07a**」または「**CUBE-SS-03a**」を導入いただく必要があります。  
アグリゲーターの推奨は「**EDGE-SS-07a**」となります。
- スマートフォンアプリを利用した、接続設定が必要です。お客様はアプリを通じた電力可視化サービスをご利用いただくことが可能です。  
※スマートメーターBルート、蓄電池との接続設定が必要となります。
- IoT機器の商流については商社様にご確認をお願い致します。

## 「EDGE-SS-07a」

LTEを内蔵したゲートウェイで、セットアップが容易

※Attoの後継モデル



## 「CUBE-SS-03a」

コンセント一体型で、場所を取らないコンパクト設計



 **GOOD DESIGN**



※「Atto」についてもSIIへの利用申請を行なっていますので、  
流通在庫をDR事業でご利用いただくことが可能です。



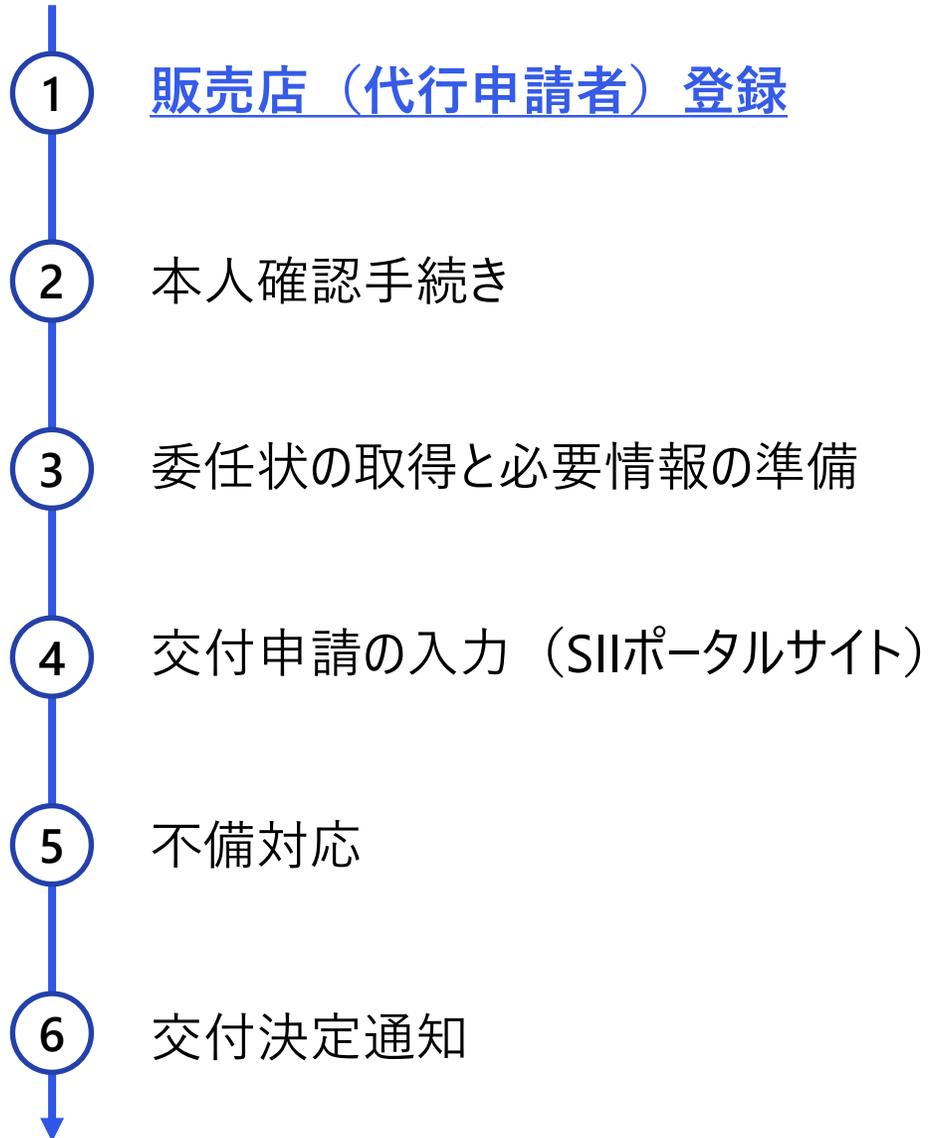
 DR家庭用蓄電池事業

# 交付申請の流れ





## 交付申請手続きの流れ



## 販売店（代行申請者）登録について

申請代行者登録が完了しましたら、申請に係る手続きを確認し、申請代行を進めることができます。

### 販売店（代行申請者）登録が未完了の事業者様

- **申請件数が1件以上ある場合に限り、**  
販売店（代行申請者）登録を行なってください。
- 販売店登録は以下のWebフォームからお願いします。  
（情報発信サイトからアクセス可能です。）

[販売店（代行申請者）登録フォーム  
（リンク）](#)

### 販売店（代行申請者）登録依頼済みの事業者様

- SIIでの登録が完了すると、登録メールアドレスにポータルアカウントログイン情報が届きます。

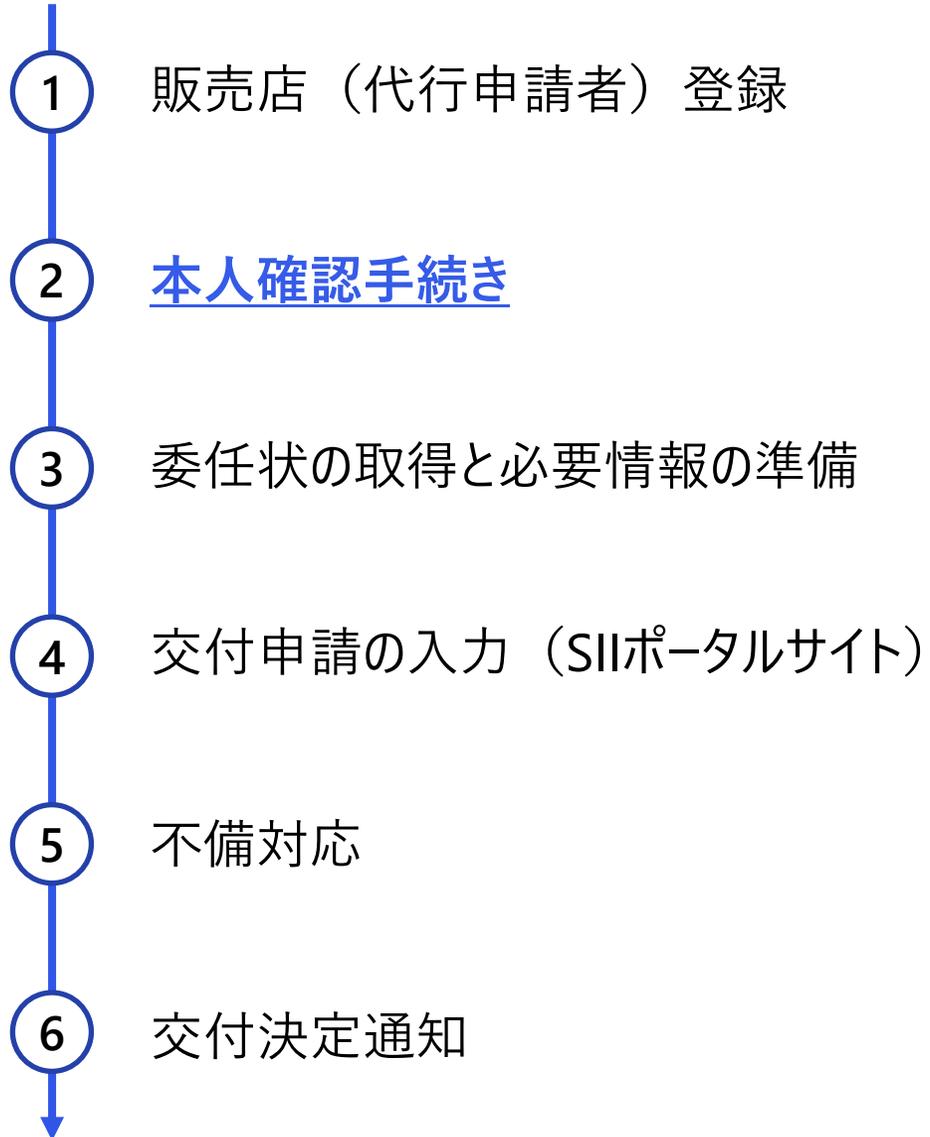
※以下の内容でメールボックスの確認をお願いします。

- 発信メールアドレス：noreply03@sii.or.jp
- 件名：  
「家庭用蓄電池等の分散型エネルギーリソース導入  
支援事業費補助金」申請ポータルアカウント発行の  
ご連絡





## 交付申請手続きの流れ



## 本人認証について（個人の場合）

※交付申請前に実施必須

申請者様が**個人の場合**、利用されているメールアドレスを利用して「申請前に」、**SII指定のサービス「Proost」**を用いた本人確認を行なう必要があります。

申請者ご本人の操作にて認証を行なう必要がありますので、ご注意ください。

※申請者が「法人」の場合には本手続きは不要です。

### STEP 1

#### スマートフォンの認証



入力したメールアドレスと携帯電話番号宛に認証コードの記載されたメールとSMSが届きます。認証コードを画面に入力してください。

### STEP 2

#### ご自身の顔と身分証明書の撮影



スマートフォンのインカメラで身分証明書とご自身の顔を撮影します。その後、アウトカメラで身分証明書を撮影します。

### STEP 3

#### 本人情報の入力



お名前や住所、生年月日などの情報をご入力いただきます。



# proost認証の手引きの確認方法 | 手引きを確認して実施してください。

SII DR家庭用蓄電池事業 事業特設サイト：<https://dr-battery.sii.or.jp/r6h/>



**本人確認 (proost登録)**

- > proostへ登録するにあたって
- > 登録に必要な身分証明書
- > 登録について
- > proostの利用が出来ない方の本人確認について

### proostへ登録するにあたって

本事業では、個人の申請における実在確認及び登録された電子メールアドレスが申請者本人のものであることの確認を、オンライン本人確認 (proost) に登録された情報を用いて実proostへの登録にあたっては、本事業の「個人情報保護の取扱いについて」をいただいたうえで登録を行ってください。proostに登録いただいた時点で同意いただいたものとみなします。

なお、proostに関するお問い合わせ先は以下の通りです。

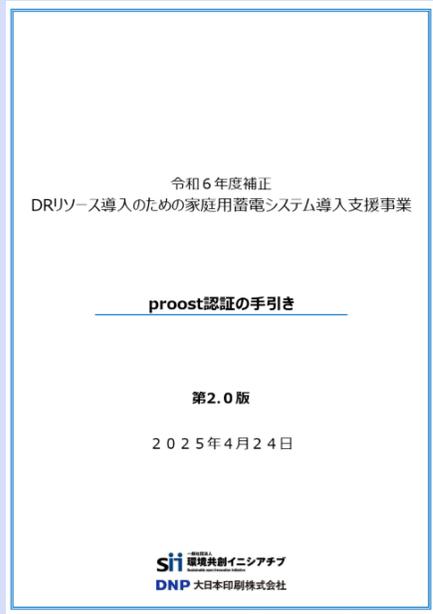
- proost情報サイト : <https://www.proost.io/>
- proostよくあるご質問 : <https://acsionhelp.zendesk.com/hc/ja/>
- proostお問い合わせ先 : <https://acsionhelp.zendesk.com/hc/ja/>

### 登録に必要な身分証明書

proostの登録には、以下①～⑤のうち、いずれか1点をご用意ください。

身分証明書	スマートフォンによる 手続き
運転免許証	○
マイナンバーカード	○
運転経歴証明書	○
在留カード	○

認証の手引きが  
ダウンロード可能です。





## 交付申請手続きの流れ

① 販売店（代行申請者）登録

② 本人確認手続き

③ 委任状の取得と必要情報の準備

④ 交付申請の入力（SIIポータルサイト）

⑤ 不備対応

⑥ 交付決定通知

交付申請手続き説明会にて  
詳細をご案内



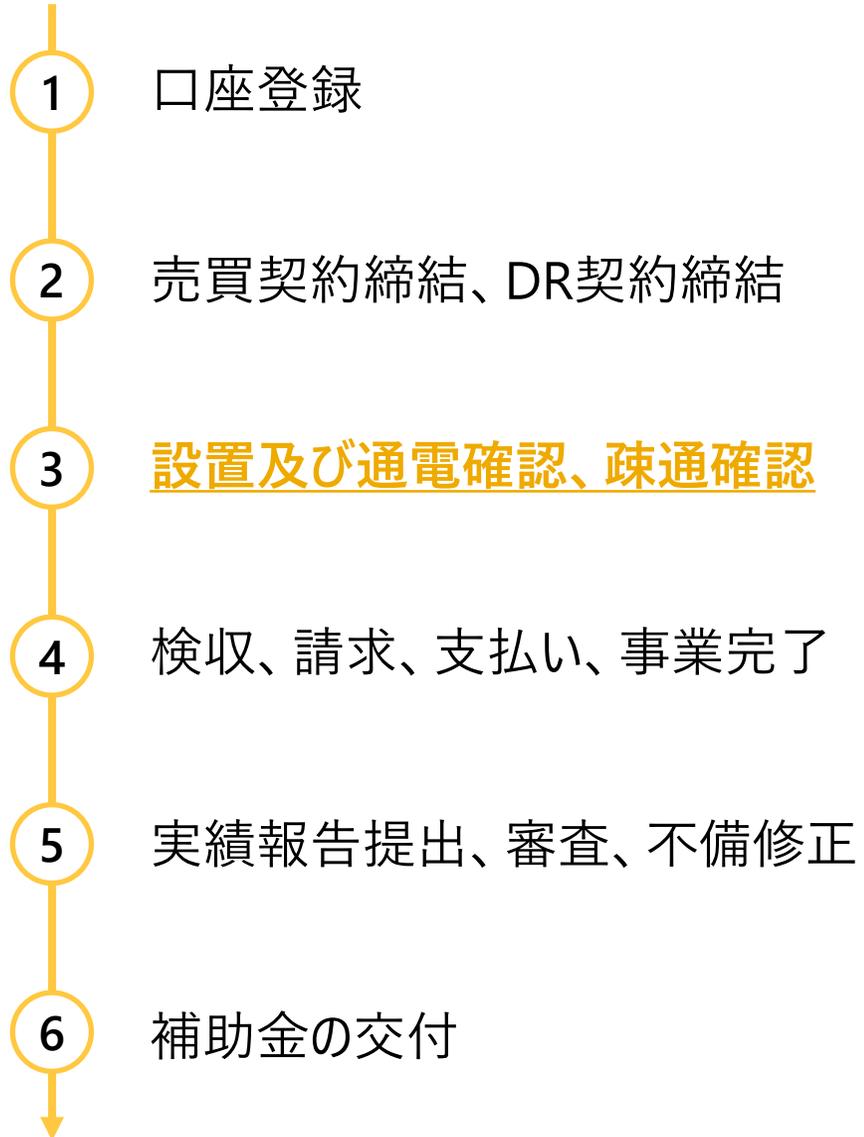
 DR家庭用蓄電池事業

# 事業実施の流れと注意事項





## 補助事業実施の流れ





# 設置・設定に関する販売店様へのご依頼

- 設置・設定の際には以下の事項を完了させてください。

## 1 工事写真の撮影

工事**前**写真の撮影

工事**後**写真の撮影

## 2 HEMS機器の設定

※スマホアプリにて操作実施

HEMS機器の初期設定

蓄電システムとの接続完了

※太陽光新設の場合には太陽光も接続

スマートメーターBルート等  
の主幹電力計測機器の  
接続完了

## 3 DRサービスの設定

※スマホアプリにて操作実施

お客様アプリ操作での  
DRサービス利用開始

DRサービスの情報登録  
(メールアドレス、電力エリア等)

## 4 疎通確認/開通完了

※弊社への連絡・確認

弊社への疎通確認依頼の申請

DRサービス開通完了の確認





## 設置・設定に関する手順

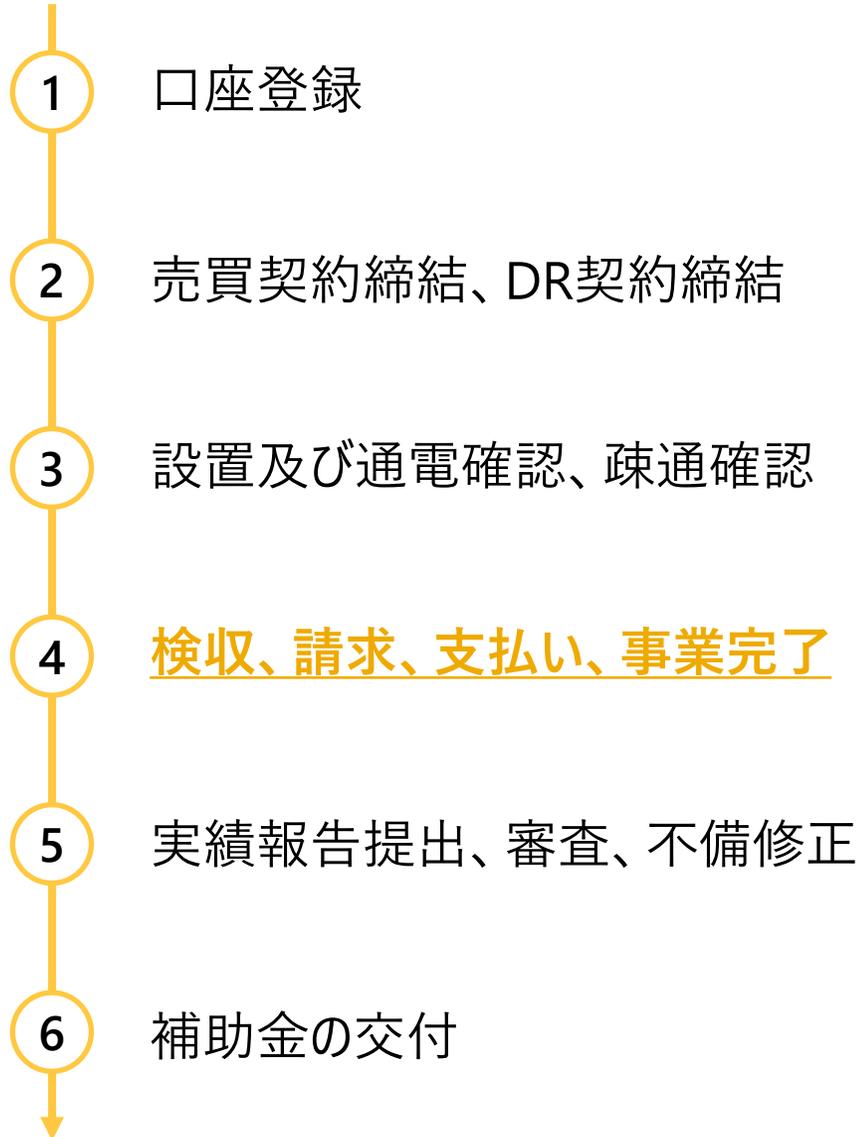


NextDrive 情報発信サイトに資料掲載済み  
(別途、説明会を予定しています。)





## 補助事業実施の流れ





# 事業完了の条件 | 実績報告期限

以下の4つの条件が揃うことが必要となります。

## 【事業完了条件】

【条件1】 補助対象設備に係るDR契約書の締結

【条件2】 蓄電システムの設置及び通電確認完了  
※システム連系の完了を確認した後に通電確認を行なうこと。

【条件3】 蓄電システムの検収完了（IoT化関連機器を含む）  
※DRサービスの設定、疎通確認も完了してください。

【条件4】 補助対象経費の全額支出完了

## 【実績報告期限】

事業完了後30日以内

または

実績報告最終期限（2026年1月14日（水））

いずれかの早い日までにSIIに提出





詳細は別途、説明資料・説明会を  
実施して、ご案内致します。

 DR家庭用蓄電池事業

# DR(デマンド・レスポンス)について



# デマンドリスポンス（DR）、DR契約について

- DRに関するご説明資料をご準備しています。
- お客様へのご説明と同意の取得をお願い致します。

## デマンド・リスポンス参加のご案内

### デマンド・リスポンス（DR）とは？

電力需給に合わせて電力消費を調整する手法です。電力需要が少なく電気代が安い時間帯に蓄電池に充電し、電力需要が多く電気代が高くなる時間帯に蓄電池に蓄えた電気を使用することが可能となり、ご家庭の電気代の節約が期待できます。デマンド・リスポンス事業（補助事業）では、以下のDR等を実施します。

### 下げDR（需給ひっ迫時）

#### 自動放電

#### 【制御の内容】

- 弊社より「放電」モードに切り替えます。
- 実施前/後にHEMSアプリでお知らせします。

#### 【制御実施の条件】

- 需給ひっ迫注意報発令時
- 需給ひっ迫警報発令時
- 国からの節電要請

### 上げDR（再エネ余剰時）

#### 通知のみ

#### 【制御の内容】

- 弊社からの通知のみを行ない、制御は実施しません。
- 以下の条件に合致する際、HEMSアプリにてお知らせします。

#### 【通知の条件】

電力卸取引市場の取引価格が一定価格以下になった場合。

## データ取得期間

以下の【データ取得期間】に、NextDriveは指定のデータを取得し、SIIに求められた場合、データを提出する必要があります。弊社にてデータ取得を行なうため、HEMS機器からのデータ取得が出来るよう、特にこの期間は電源ならびに通信状況にご注意ください。

#### 【データ取得期間】

- 2025年10月23日（木）00:00～2025年11月12日（水）24:00
- 2026年4月23日（木）00:00～2026年5月13日（水）24:00
- 2026年10月22日（木）00:00～2026年11月11日（水）24:00

## お客様の役割

- DR契約書の締結：NextDriveとの間でDR契約書を締結する必要があります。
- 対象設備の管理：2027年3月31日までの間がDR対応期間となります。期間内は設備（HEMS機器を含む）の通電、通信状態を良好に保ってください。
- 遠隔制御への対応：需給ひっ迫警報等発令時には自動制御を行ないます。この期間は、蓄電池に付属するリモコンやHEMSアプリ等を通じた蓄電池の設定変更は行なわないでください。

## 補助事業に関する重要事項

お客様は、DR家庭用蓄電池事業への参加に際し、以下の内容をご確認いただく必要があります。

- SIIは申請者への通知をメールで送信するため、申請者は自身のメールアドレスを所有し、スマートフォン又はパソコン等で通知物を確認できる必要がある。（必ず次のアドレスの受信許可設定を行なってください：  
①dr\_ess\_info@sii.or.jp、②dr\_ess\_notice@sii.or.jp、  
③naviexp@ne-ap01.naviexp.jp）
- HEMS機器は、24時間365日通電・インターネットへの接続をして常に動作させるようにしてください。なお、本事業用に設置した機器の電気料金およびインターネット接続利用料金については、お客様のご負担となります。
- 蓄電システムの処分制限期間は6年間であり、処分制限期間中に蓄電システムの処分（補助金の交付目的に反して使用、譲渡、交換、貸し付け、廃棄又は担保に供する）を行う場合は補助金返還が必要となる可能性があるため、申請者はその場合SIIに事前に連絡をする必要がある。
- DR契約のDR対応期間は2027年3月31日までとし、対応期間中の解約は補助金返還の可能性があるので、申請者はその場合SIIに事前に連絡をする必要がある。

【お問合せ】

NextDrive株式会社 DR事業事務局  
（メール：dr04\_sii@jp.nextdrive.io）



令和6年度補正「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入支援等  
事業費補助金（DR リソース導入のための家庭用蓄電システム導入支援事業）」  
ダイヤモンドリスポンス参加契約書

NextDrive 株式会社御中

NextDrive 株式会社が、一般社団法人環境共創イニシアチブ（以下、「SII」という）の  
執行する令和6年度補正「再生可能エネルギー導入拡大・分散型エネルギーリソース導入  
支援等事業費補助金（DR リソース導入のための家庭用蓄電システム導入支援事業）」（以  
下、「本事業」という）」に基づき実施するダイヤモンドリスポンス（以下、「DR」という）の  
趣旨を理解し、DR 参加に関する規約事項1～5項について同意し、本事業に参加すること  
の証として署名、捺印し参加を申し込みます。

【確認日】 令和      年      月      日

お客様情報 ※押印必須※

住所	〒      -
ふりがな	
氏名 (法人/代表者名)	印
電話	(      )      -
メールアドレス	

※お客様が法人の場合は、代表者印をご捺印ください。

法人のお申込みの場合は、担当者情報もご提供ください。

担当者所属	
ご担当者署名	
担当者電話番号	(      )      -

- 「確認日」は、**交付決定日以降の日付**にて記入をお願いします。
- お客様情報は、**交付申請の内容に基づきご入力**ください。
- お客様住所と設置場所住所が異なる場合には、**お客様住所にて**記入してください。
- 必ずお客様の**押印を取得してください**。
- 個人の場合、認印での押印も可とします。
- なお、申請者が法人の場合には、代表印にて押印をお願い致します。
- 電話番号、メールアドレスは連絡の取りやすい番号、アドレスをご記入ください。
- 工事請負契約書等その他契約書やproost認証時に利用した情報等と一致していることは求めません。
- 申請者が法人の場合には、ご担当者様の情報をご記入ください。



 DR家庭用蓄電池事業

最後に



## 交付決定前に着手して良い事、いけないこと

OK

### 交付決定前に着手して良い事

- 見積り提示
- 申請代行委任

以下は、交付決定後の着手も可能

- 系統連系に係る手続き
- 需要家-蓄電池アグリゲーター間のDR契約書  
(確認日は交付決定日以降)
- FITの変更認定申請

※ 系統連系は設備によって完了までに要する期間が異なるため、申請代行者は、申請者が手続きに要する期間をよく確認してください。そのうえで、事業完了期限までに事業完了要件を満たすことができる場合のみ申請代行を行ってください。

NG

### 交付決定前に着手してはいけない事

- 需要家-販売事業者間の蓄電システムに係る  
契約または受発注および支払い
- 蓄電システムの設置、据え付け工事
- 代金支払い（信販会社経由の着金も不可）



## 申請者に対する事業のご説明【特に重要な部分】

- 交付申請書受付期間は2025年4月14日（月）～12月5日（金）までであり、予算がなくなった場合は期間内であっても受付を終了する。
- SIIは申請者への通知をメールで送信するため、申請者は自身のメールアドレスを所有し、スマートフォン又はパソコン等で通知物を確認できる必要がある。
- 申請者は本人確認登録を補助金申請の前に済ませる必要がある。
- 申請者は**交付決定を受ける前に蓄電システムに係る契約の締結及び支払いをすることはできない**  
※事前に契約や支払を行った場合は補助金は受領できない。
- **交付決定通知に記載の金額は、申請者に対して実際に交付する補助金の額ではない。**  
実績報告書の提出を受けた後にSIIが実施する「確定検査」において補助金額を確定する。
- **交付決定後に補助対象経費が増額した場合でも、交付決定金額の増額は認められない。**
- **交付決定を受けた後に取り下げて再申請をする場合、受けていた交付決定の権利は完全に失われる。**
- 申請者は事業完了までにSIIに登録された蓄電池アグリゲーターとDRに係る契約が必要（同意書等も可）。
- 蓄電システムの処分制限期間は6年間であり、処分制限期間中に蓄電システムの処分（補助金の交付目的に反して使用、譲渡、交換、貸し付け、廃棄又は担保に供すること）を行う場合は補助金返還が必要となる可能性があるため、申請者はその場合SIIに事前に連絡をする必要がある。
- DR契約、DRメニューともにDR対応期間は少なくとも2027年3月31日までとし、対応期間中の解約は補助金返還の可能性があるので、申請者はその場合SIIに事前に連絡をする必要がある。



# FAQご活用のお願い

事業に関する疑問が生じた際は、

SIIが公開している「よくある質問」ならびに弊社情報発信サイトの「よくあるご質問と回答」をご確認ください。

## SII事業特設サイト「よくあるご質問」

<https://dr-battery.sii.or.jp/r6h/faq/>



## NextDrive情報発信サイト「よくあるご質問と回答」

<https://r6-siidr.scrollhelp.site/rd1/-16>





お問い合わせは原則ウェブフォームからお願い致します。

## 情報発信

### 情報発信サイトを開設しています！

R6補正向けサイトにて情報発信致します。  
よくあるご質問と回答も掲載しています。



<https://r6-siidr.scrollhelp.site/rd1/>

### ニュースレターを配信致します！

情報発信サイトの更新情報や最新情報をメールにてご連絡します。

## お問い合わせ



### ウェブフォームでのお問合せ

情報発信サイト内からご連絡ください。



<https://share-eu1.hsforms.com/19VxJM4NpRTqku23w5cmVmA2e82qa>



### お電話でのお問合せ

後日専用番号をご準備致します。





NextDrive株式会社 DR事務局

情報発信サイト | R6補正 DR家庭用蓄電池



<https://r6-siidr.scrollhelp.site/rd1/>

